

第 15 回 役 員 会 議 事 要 旨

日 時	場 所	欠 席 者	陪 席 者
平成19年11月8日（木）13時30分～	学長室		常勤監事 非常勤監事

1. 議 題

(1) 教育研究評議会の審議事項等について

総務・財務担当理事から、議題資料1に基づき、11月16日開催予定の教育研究評議会に諮る審議事項等について説明があり、審議の結果、承認した。

(2) 平成20年度入学生への感染症抗体検査の実施について

保健管理センター所長である学術担当理事から、来年度の新入生に対し、感染症の抗体検査を実施し学生の健康管理を図るため、標記のことについて以下のとおり実施したい旨説明があり、審議の結果、これを承認した。

- ① 検査項目は、医学部を除く全学部入学生については、麻疹の1項目とする。医学部入学生については病院実習上の必要性から、麻疹の外に風疹、ムンプス（おたふく風邪）、水痘を加え4項目とする。
- ② 検査実施経費は、学生個人負担とする。
- ③ 検査実施時期は、入学式後の平成20年4月8日（火）の新入生定期健康診断時に行う。

また、同理事から、厚生労働省が平成20年度から5年間、中学1年生と高校3年生を対象に、麻疹の追加予防接種を実施することから、本学における抗体検査は平成20年度限りでよい旨発言があった。

なお、抗体検査の具体的な実施方法等については保健管理センター運営委員会において審議することとした。

(3) 平成18年度に係る業務の実績に関する評価結果に対応する本学の取組み状況について

学長から、10月25日開催の役員会における審議のとおり、各理事及び各部長において標記の取組事項について更に検討し、その結果を議題資料2のとおり取りまとめた旨説明があった。

次いで、各部長から、議題資料2に基づき、具体の対応予定の内容・時期について説明があり、意見交換を行った。

なお、具体の対応予定の内容・時期について、本会の意見を踏まえ、更に詳細に検討し、次回役員会において報告することとした。

(4) 平成19年度人事院勧告の概要と本学の対応について

労務担当理事から、議題資料3に基づき、10月30日に閣議決定された平成19年度人事院勧告の概要について説明があり、本学においても従来のとおり人事院勧告に準拠した給与改定を行うこととしたい旨併せて説明があり、審議の結果、原案を了承した。

(5) 教員免許更新制及び教職課程の質的水準の向上への対応について

学長から、標記のことについて、教育学部教授を陪席させ説明していただく旨発言があった。

教育学部教授から、議題資料4に基づき、「今後の教員養成・免許制度の在り方について」（平成18年7月11日付け中央教育審議会答申）の概要、並びにその対応として本学が全学的に検討すべき事項等について説明があった。

審議の結果、教育免許更新制及び教職課程の質的水準の向上のための教員養成カリキュラム委員会の在り方については、全学委員会等で検討し対応していくこととした。

(6) シニアサマーカレッジについて

教育担当理事から、参考資料に基づき、2007年度シニアサマーカレッジ開催大学における

開催状況やその分析等について説明があった。

次いで、同理事から、本学の広報及び社会貢献の一環として、2008年度は本学において開催できるよう、全学体制で取り組むこととしたい旨説明があり、審議の結果、これを了承した。

2. 報告事項

(1) 社団法人国立大学協会第11回通常総会について

学長から、報告資料1-1～1-3に基づき、11月5日に新潟市で開催された標記会議について報告があった。

(2) 平成19年度SDワークショップの開催について

教育担当理事から、報告資料2に基づき、大学改革に向け教職員及び部局間での協働関係を一層強化し教職員の意識を高めるため、11月20日(火)研究交流棟5階研究者交流スペースにおいて、愛媛大学経営情報分析室准教授並びに立教大学大学教育開発・支援センター課長を講師に迎えて標記ワークショップを開催する旨報告があった。

(3) 国立大学法人香川大学の平成18事業年度財務諸表の概要について

総務・財務担当理事から、報告資料3に基づき、平成18事業年度財務諸表により財務指標を作成した旨報告があり、本学の財務状態及び運営状態について把握するとともに、今後の大学運営に活用してほしい旨要請があった。

3. その他

(1) 特別講演会の開催について

学長から、資料1に基づき、国立大学の教育改革の現状と課題を知り学ぶことにより意識改革を図るため、12月11日(火)に教育学部講義室において、本学経営協議会委員である東京大学名誉教授を講師に招いて講演会を開催する旨案内があった。

(2) 「教育記者クラブ記者と香川大学役員との懇談会」開催について

連携・評価担当理事から、資料2に基づき、本学の現状を説明するとともに報道機関記者から本学の諸活動に対する忌憚のない意見・要望及び地域の声を聴くことを目的として、11月13日(火)に事務局において標記懇談会を開催する旨案内があった。

また、同理事から、懇談会に先立ち、「香川大学ワイン」発売について記者発表を行う旨併せて発言があった。

(3) 柔軟な教育研究組織の整備について

教育担当理事から、資料に基づき、将来計画検討委員会及び将来計画検討ワーキンググループにおいて検討を重ねてきた標記のことについて教育検討部会での検討の経過報告があった。

次いで、連携・評価担当理事から、資料に基づき、教員(研究)組織検討部会での検討の経過報告があった。

閉会 16時50分